

うつのみやまちづくり市民会議 議事録

会 議 の 名 称	市民会議（第 12 回生活環境整備分科会）
開 催 日 時	平成 18 年 9 月 20 日（水）午後 6 時から 8 時
開 催 場 所	宇都宮市役所 5 階入札室
出 席 者	（市民委員）塩田会長，上田副会長，太田委員，武井委員，増田委員，三宅委員 （事務局）
会 議 内 容	・施策，事業の検討
会 議 資 料	1．第 7 回分科会 議事次第 2．第 8 回資料
発言者	発言内容
進行	それではこれから第 12 回分科会を行います。今回の分科会では、「景観意識の高揚」と「景観施策の個人レベルの浸透」について検討します。
各市民委員	（景観意識の高揚） ・景観を地域の財産として守り，価値を高めていく事が求められる。現状では，地域住民は景観に対して何らかの「これではいけない」という意識は持っているが，具体的な行動に反映できる状態ではない。 ・地域住民一人一人が地域の景観に寄与できるという意識を作っていく必要がある。 ・そのためには，地域住民が各エリアに対して評価できる仕組みが必要である。仕組みを作り，継続する事が重要である。 ・新規の開発等に対しては，景観デザインに対して事前チェックできる仕組みが必要である。 （景観施策の個人レベルの浸透） ・景観施策を個人レベルに浸透させるためには，市民が自ら取り組みたくなるようなインセンティブの仕組みが必要である。 ・家庭版 ISO の仕組みは，優れた仕組みであり，現状の認知・浸透状態を改善することが早道ではないか。認定比率向上がインセンティブになるような仕組み，また競争の仕組みが考えられる。
進行	次回の日程は 10 月 4 日（水）18 時からです。合同会議に向けた論点の整理を行います。場所は後日ご連絡いたします。以上で第 12 回の市民会議生活環境整備分科会を終了します。